

世界で初めての海外開催。
カナダと日本の高校生が愛知万博とともに人生の夢と目標を語り、考える
カナダ生まれのワークショップ
「ドリーム・ビッグ：タイガー・ウッズと人生を考えよう」
カナダ政府パビリオンで開催

ジュニア・アチーブメント本部
マニユライフ生命保険株式会社

好評開催中の「愛・地球博」会場において、自己分析とグループワークを通じて、青少年が自分自身の人生の夢と目標に向き合うワークショップ「ドリーム・ビッグ：タイガー・ウッズと人生を考えよう」が、ジュニア・アチーブメント本部（理事長 椎名武雄）、ジュニア・アチーブメント カナダ共催、マニユライフ生命保険株式会社（社長兼 CEO ジェフ・クリックメイ）特別協賛により、来たる8月1日（月）に開催の運びとなりました。

ジュニア・アチーブメントは、青少年に「社会や経済の働き」についての正しい理解を広めるための様々な活動を実施し、教育と実社会の関わりの強化に大きな実績を上げている世界的な非営利民間経済教育団体で、多くの青少年が多彩なプログラムを通じて実社会に触れ、自分の可能性を切り拓いています。

「ドリーム・ビッグ：タイガー・ウッズと人生を考えよう」は、数多くの国で展開されているジュニア・アチーブメント活動の中にあって、活動開始以来本年で丸50年におよぶ長い歴史と世界第3位の規模を誇るジュニア・アチーブメント カナダが、タイガー・ウッズ財団等の支援により開発した話題の新プログラムで、カナダ以外で実施するのは今回が世界で初めてとなります。また、日本、カナダのジュニア・アチーブメントが共同イベントを実施するのも今回が初めての試みとなります。

「ドリーム・ビッグ：タイガー・ウッズと人生を考えよう」では、プロゴルファーのタイガー・ウッズが語るビデオを見たり、グループディスカッションやアクティビティを通じて、自分の将来に思いを巡らせ、自分自身の夢を第三者に説明したり語り合うことで、夢をより具体的な目標や将来像に変化させます。また、それを実現するために、今後具体的に自分が何をすべきかを明確にしていきます。タイガー・ウッズ自身の体験からも人生における目標達成について多くを学びます。今回は、プログラムを開発したジュニア・アチーブメント カナダから、カナダ人の講師と高校生を招き、日本の高校生とグループを組み、全て英語でワークショップを実施するという斬新な取組みにより、ユニークな国際交流を体験します。

「愛・地球博」のカナダ政府パビリオン協賛企業であり、カナダ系生命保険会社として日本で積極的に事業展開中のマニユライフ生命保険株式会社としても、「ドリーム・ビッグ：タイガー・ウッズと人生を考えよう」の趣旨に賛同し、特別協賛企業として今回の日本開催の実現に貢献しています。

「ドリーム・ビッグ：タイガー・ウッズと人生を考えよう」の概要

日時（会場：愛知万博カナダ政府パビリオン2階「マニユライフ生命VIPラウンジ」）
8月1日（月） 09:00 - 17:00 ワークショップ
17:00 - 18:30 交歓パーティーと修了証授与

参加者

日本国内各地の高校生男女14名とカナダの高校生4名。混合でグループに分かれて活動します。

主催およびプログラム提供

ジュニア・アチーブメント本部（日本） ジュニア・アチーブメント カナダ

特別協賛

マニユライフ生命保険株式会社

協力

愛知万博カナダ政府パビリオン

ジュニア・アチーブメント本部について

1919年米国で発足した世界最大の経済教育団体で、民間の非営利活動を展開しています。日本本部の設立は1995年で、教材を導入する学校は全国に拡大しています。社会情勢がいかように変化しようとも、子どもたちが「社会のしくみや経済の働き」を正しく理解し、自分の確たる意志で進路選択・将来設計が行えるよう、基本的資質（主体的に社会に適応できる力）を育むための支援を提供しています。

ジュニア・アチーブメント カナダについて

カナダにおけるジュニア・アチーブメント活動は、開始以来今年で50周年と長い歴史を誇っています。1967年には国内組織のジュニア・アチーブメント カナダが設立され、以来カナダの青少年向けの様々なビジネス・経済教育プログラムを開発、提供しています。これらのプログラムを通じて青少年がリーダーシップや起業家精神、就業準備の必要性等に気づくのを助け、国際社会の中で可能性を広げ成功するための能力を培っています。ジュニア・アチーブメント カナダはタイガー・ウッズ財団、アメリカン・エクスプレス財団の支援により「ドリーム・ビッグ：タイガー・ウッズと人生を考えよう」を開発しました。

マニユライフについて

マニユライフ生命保険株式会社（「マニユライフ生命」）は、マニユライフ・ファイナンシャル社のグループ企業で、世界的な格付け会社スタンダード&プアーズ社から、トップクラスの格付けの一つである「AA+」を取得しています（2005年6月現在）。

マニユライフ・ファイナンシャルは、カナダを本拠とし、世界19ヶ国・地域で数百万のお客様にサービスを提供している金融サービスのリーディング・グループです。カナダおよび日本、大部分のアジア地域では、マニユライフ・ファイナンシャルとして、また、米国においては、主にジョン・ハンコックとして事業を展開し、同社職員、エージェントおよび販売パートナーの広範囲にわたるネットワークを通じて、お客様に多種多様な保障商品や資産運用サービスを提供しています。マニユライフ・ファイナンシャルの管理運用資産は2005年3月31日現在3,500億カナダドル（2,900億米ドル）となっています。

マニユライフ・ファイナンシャル社は、トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「0945」で取引されています。

マニユライフ・ファイナンシャルについての詳細は同社ホームページ（www.manulife.com）をご覧ください。マニユライフ生命のホームページは次の通りです。（www.manulife.co.jp）

カナダ政府パビリオンについて

「愛・地球博」のカナダ政府パビリオンは多様性の叡智をテーマとしています。パビリオン内のプレゼンテーションでは、6人のカナダ人が、カナダ人特有の考え方を表現しており、パビリオンには3月25日の開幕以来、1日あたり平均約17,000人（万博入場者数の約18%）が訪れています。

36人のカナダ人スタッフが、日本語・英語の2カ国語で来訪者を迎えています。来訪者の写真は、カナダ政府パビリオン公式ホームページにも掲載されています。詳しくは <http://www.expo2005canada.gc.ca> をご覧ください。